

CogSci 2017 参加報告

広域システム科学系 博士課程1年 植田一博研究室所属
藤崎樹

この度、広域システム科学系から「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」をいただき、7/26-29の計4日間にわたりロンドンで開催された39th Annual Meeting of the Cognitive Science Society (通称 CogSci2017)に参加いたしました。CogSciは筆者が専攻する認知科学分野の国際大会の中ではもっとも規模の大きなもので、世界中から認知科学の研究者が集まり、自身の研究を発表しあいます。私はこれが初めての国際大会ということもあり、非常に緊張して大会に臨みました。確かにポスター発表などでは実に白熱した議論が行われていたものの、同時に会場の雰囲気はとてもリラックスしたものでした。発表者に寄せられる意見も興味深いものや肯定的なものも多く、実に楽しい空気の大会でした。さて私は、7/29のポスター発表で「On an effective and efficient method for exploiting “wisdom of crowds in one mind”」と題した自身の研究を紹介しました。これは、推定課題について、一人で集合知を生み出す手法を開発することで推定を支援するというものです。発表では、主に手法のシンプルさに関して好意的なコメントを複数いただくことができました。また、まさに今後行おうかと密かに考えていた発展的な研究について、こういうのをやったらどうかという指摘をいただき、着眼点の鋭さに改めて驚かされました。質問された方には、論文文化という形で返答することができればと思いました。この大会を通じて得た貴重な経験をもとに、発表した研究をブラッシュアップし論文文化を目指すと同時に、研究者としてもう一皮むけるべくさらなる研鑽に励みたいと考えています。



7/27 ポスター発表の様子